

○いろは呑龍トンネル南幹線関連事業の進捗について

①桂川右岸流域下水道幹線管渠工事(雨水南幹線和井川接続施設立坑)

工事内容：立坑工(内径φ7.5m、深さ27.6m)
 発注者：京都府
 受注者：公成・南山JV
 工期：令和1年9月27日まで (工事完了)

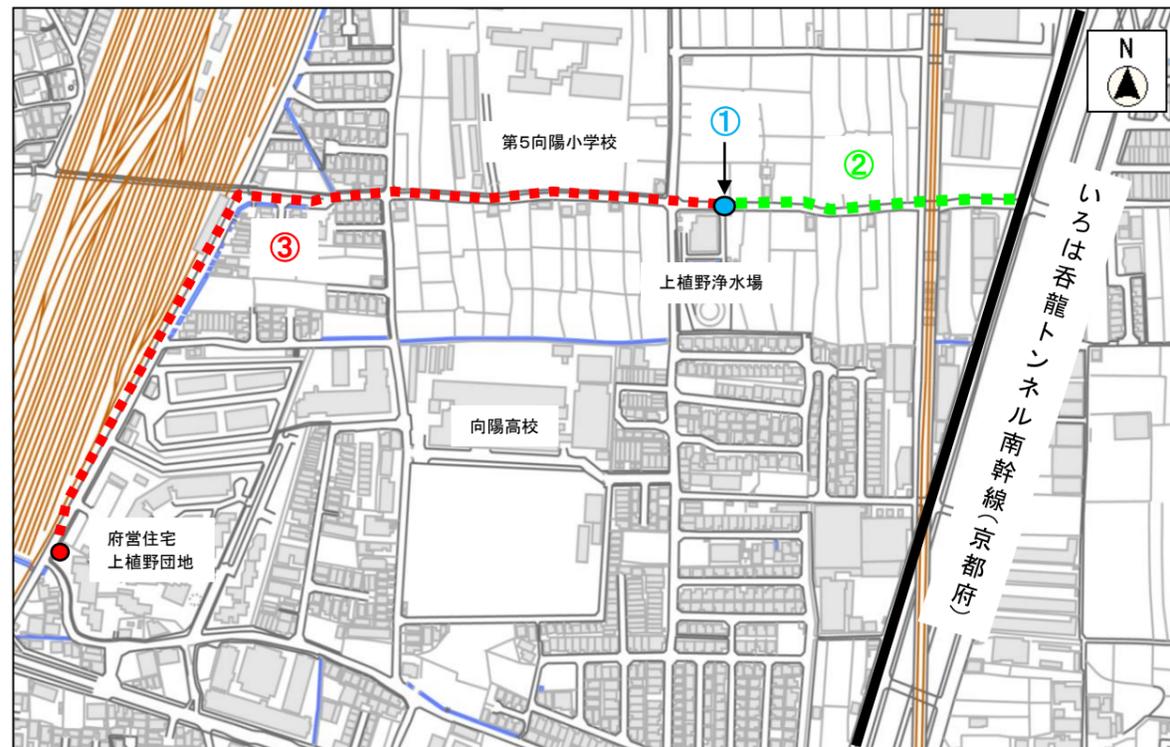
②桂川右岸流域下水道幹線管渠工事(雨水南幹線和井川接続施設管渠)

工事内容：管きよ工(内径φ2.2m、延長236m)
 発注者：京都府
 受注者：吉村・扶餘JV
 工期：令和2年3月25日まで (工事中)

③向日市公共下水道和井川1号幹線築造工事

工事内容：管きよ工(内径φ2.0m、延長684m)
 発注者：向日市
 受注者：(株)熊谷組
 工期：令和3年3月31日まで (工事中)

○位置図



○現在の進捗状況

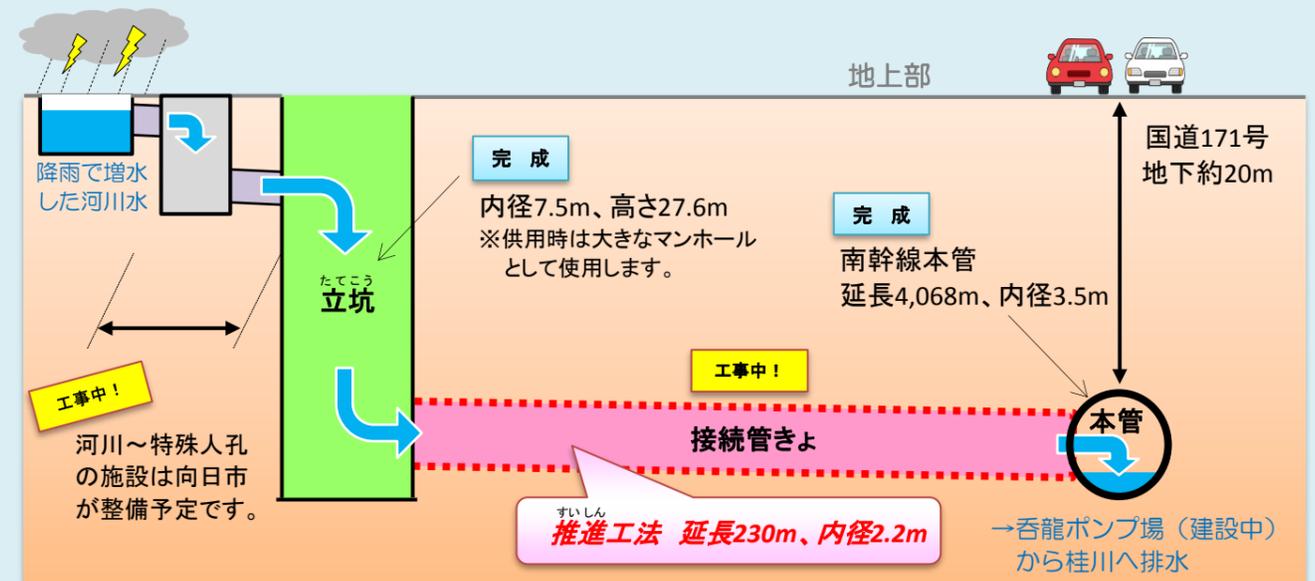
整備状況

向日市上植野町において工事中の和井川接続施設は、豪雨などで急激に増水した河川水の一部を“いろは呑龍トンネル南幹線”の本管に流入させるための施設です。

令和1年9月に立坑を構築する工事が完成し、現在は地下約20mの深さに延長230m、内径2.2mの接続管きよを設置する工事を進めています。管きよの設置位置が深く、地表を掘削して設置する場合は交通規制や支障物の移設など地上部分での影響が非常に大きくなるため、この工事では「推進工法」というトンネル工法を採用しています。

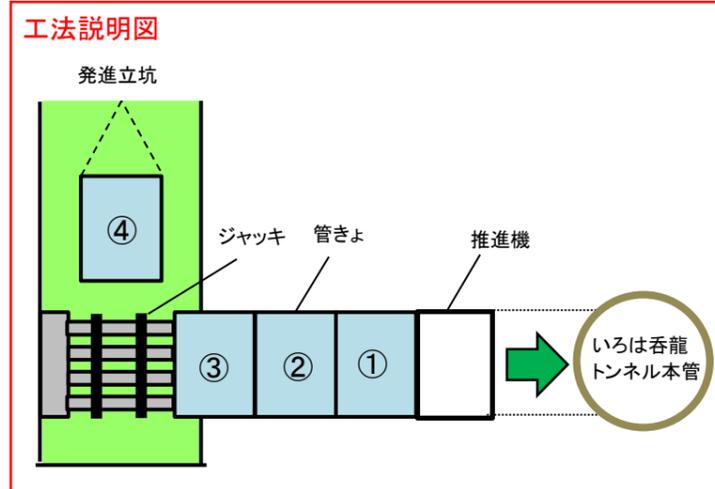


▲9月に完成した特殊人孔外壁部

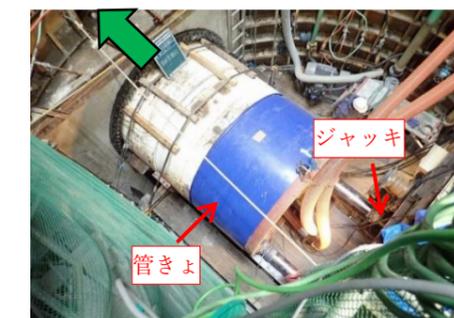


○推進工法

発進側の壁面に設置したジャッキで反力を取り、管を押し込みながら掘進。掘進方向の最後尾に既製管を据付。



▲推進工法で使用する掘進機



▲推進工事中(立坑内)